みんなの歌謡曲
第171号
無料
発行元：オフィス香音（かのん）
㊙安松
〒270-2251
松戸市金ヶ作43-118
(090)1558-4391
FAX. 047(388)3619

◆◆みんかよネット　http://www.minkayo.com/◆◆（配布店はこちらをご参照下さい）

男装の麗人でイメチェンを！

梓夕子　新曲「冬恋かなし／だめな私」

これまで、着物で演歌というスタイルが定着している梓夕子さん。10月12日発売の新曲「冬恋かなし」（詩・リーシャウロン／曲・小田純平／編・矢田部正）では、髪を短く、まるで宝塚の男装の麗人スタイルに！楽曲もこれまでとは一新し、小田純平の世界観を梓夕子の世界として表現しています。また、「だめな私」（詩・下地亜記子／曲・宮路オサム／編・山口順一郎）では、ニュームード歌謡として梓夕子さんの魂を込めた世界を表現しています。そんな意欲的な梓さんにインタビューしました。

――まずは、イメージも一新ですが。

梓　そうなんですよ。髪もばっさりと短く！でも実はこれはウィッグで本当の髪は隠れていて、着物姿の時にはこれまでの梓夕子が現れますので安心して下さい。

――イメージチェンジしたきっかけは？

梓　これまでは故郷愛や家族愛がテーマの歌が多かったのですが、今回がラブバラードとムード歌謡なので、25年着物姿でやってきたスタイルも変えてみよう！と。事務所の社長は前々から「梓夕子は宝塚の男役みたいな感じが似合う」という思いもあったというところから「私もそれでやってみたいです。」と、今回の男装の麗人スタイルになりました。

――それで、選ばれたのが「冬恋かなし」と「だめな私」なんですね。先ずは「冬恋かなし」のお話からお願いします。

梓　私は歌手・小田純平さんのファンの一人なんです。ライブに行かせていただいた時、「恋月夜」「SAKURA CAFEに本当に素敵な楽曲だなと。

その時、楽屋にご挨拶に伺った際に、その感想を小田先生に伝えたら「梓さん、歌ってみますか？」とおっしゃっていただいたんです。それで、私のアルバムの一曲に加えさせていただきました。

――これまでの演歌とは歌い方など随分変わりました。歌う際に苦労した点は？

梓　まず、レコーディングの際にも小田先生が立ち会って下さいましたが、「音程やリズムなどは大丈夫なんだけど、女性の感情をもっと出して欲しい。」と、1フレーズごと丁寧に説明をして下さいました。本当に細かく教えて下さいました。私はあまり女性らしくないので（笑）、女心を感情を込めて歌うのが一番苦労しましたね。小田先生の女心を表現する素晴らしさを見習わなくては…と思っております。私自身も今回はレコーディングをしながらも「こういう歌い方をもあるんだ。」と大変勉強をさせていただきましたし、歌の主人公にとても親近感をおぼえ、本当に私の等身大といえる歌になりました。

――こういう女性は実在しそうですね。

梓　私もそう思います。ただ、男性と別れても悲しいだけじゃないと思うんです。ですから、歌う時にはどんなに悲しい恋にも明るい明日は来るんだと希望を抱ける歌い方を心がけています。そうした部分も感じて頂けると嬉しいですね。

――歌う時に気をつけるポイントは？

梓　この歌は語りもあり、張る部分もあり、様々な要素がちりばめられているんです。歌いあげるより、優しくお話をするような雰囲気で歌うといいですね。そして、張るところは声を張り上げるのではなく、魂で自然に声を出してください。本当に素敵な楽曲なので是非歌って下さいね！

――次に、両A面のもう一曲「だめな私」の方もこれまでとはイメージが違う歌ですね。

梓　この歌は、中幸矢先輩が20年以上前に歌われていた隠れた名曲なんです。元々私の歌には艶っぽい部分が少ないと言われてきたので、イメージチェンジするにはムード歌謡もいいんじゃないかと。今回はアレンジも新たにして、ヴァイオリンだけでも14人編成にして、女性の哀しさを歌と共に素敵に表現してくれています。中先輩の歌も通信カラオケに入っていますので、アコースティックな雰囲気の男性版と、ゴージャスなアレンジの女性版を両方歌い比べて頂くのも楽しいですね。

――最後に抱負をお願いします！

梓　『歌を通して素敵な人との出逢いを…心と心のふれあいを…』を目指して歌ってまいりました。有り難いことに素敵な人の輪がますます拡がってくれているんです。今回はイメージチェンジもして洋装スタイルですが、着物ももちろん着ます！大切なのは、私自身の内面をもっともっと成長させる事だと思っています。益々精進努力してまいりますので、皆様の温かいご支援、応援をどうぞよろしくお願いいたします。

梓夕子拝

☆梓夕子プロフィール☆

出身地：愛知県高浜市
血液型：O型
星座：山羊座
平成20年　露地しぐれ／人生ぽちぽち節
平成22年　おんなの長良川／女と男の縄のれん
平成23年　心に愛を…／春夏秋冬まつり唄
平成25年　春待坂／人生お宝節
平成27年　おかえり…ただいま／心に愛を（アコースティックバージョン）

「趣味というのではないのですが、一緒にいる愛猫ポーちゃん（9kgのイケメンにゃんこで～す）が可愛いですね～。最近は雑誌やテレビなどでも取り上げていただき、私より有名になっています（笑）疲れた私を癒してくれるポーちゃん♪ありがとう（私事ですみません…）。」